

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
 このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、
 ご利用いただきたくご案内いたします。
 当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を
 重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど
 よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

■実施日 2017年11月20日(月) ご依頼分より

■新規項目内容一覧

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準 値	備考
3886 2	男性 AIRS	 血漿 各0.5	PN5(C) ↓ A00(X)	凍結 (21日)	9~12	-	LC/MS	-	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">溶</div> 本項目は、血液中のアミノ酸濃度から、委託先(味の素株式会社)にてデータ解析することにより、AIRS®及びAILSを報告する検査です。 なお、本検査結果はその他の検査結果を考慮して総合的に判断してください。
3887 0	女性 AIRS								

●AIRS（アミノインデックス®リスクスクリーニング）

AIRS（アミノインデックス® リスクスクリーニング）は1回の採血で、血液中のアミノ酸バランスから、現在・将来のさまざまな疾患リスクを一度に評価する検査で、以下の検査結果を報告します。

- アミノインデックス®がんリスクスクリーニング（AICS®）
現在、がんである可能性を評価する検査です。
- アミノインデックス®生活習慣病リスクスクリーニング（AILS）
4年以内に糖尿病になるリスク（AILS（糖尿病リスク））と、必須・準必須アミノ酸が血液中で現在、低下していないか（AILS（アミノ酸レベル））を評価し、二つの検査結果に基づくI～IVのタイプを報告します。
また、このタイプをもとに、生活改善評価情報が提供できます。

なお、AILS単独での受託はできません。

● 受託における注意点

AIRSは下記年齢の日本人（妊娠されている方を除く）を対象として開発された検査です。これらの方以外は評価対象外となります。ご依頼の際は、性別・年齢を必ず明記してください。

● 対象年齢

AICS®

胃がん・肺がん・大腸がん・膵臓がん・乳がん : 25歳～90歳
前立腺がん : 40歳～90歳
子宮がん（子宮頸がん、子宮体がん）・卵巣がん : 20歳～80歳

AILS

AILS（糖尿病リスク）・ALS（アミノ酸レベル）：20～80歳

- ・ 検査前8時間以内に、水以外(食事、サプリメント等)は摂らないで、午前中に採血してください。
- ・ 検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方、糖尿病患者の方は、検査結果に影響がありますので検査は受けられません。
- ・ 強溶血検体や、血漿（EDTA-2Na）以外の材料は、受託できません。
- ・ ご依頼の際は性別・年齢を必ず明記してください。

● 検体の取扱い方法 ※AICS®における検体の取扱いと同様です。

1. EDTA-2Na入り採血チューブにて血液約5mLを採取してください。
2. 採血直後、血液を2～3回軽く転倒混和してください（ローラでの混和は行わないでください）。
3. 混和後直ちに（1分以内）採血チューブを氷水中（血液の液面まで氷水につかる状態）で冷却（15分以上、遠心操作まで冷却）してください。
4. 採血から8時間以内に冷却条件で遠心分離（4℃、3000回転、15分）または通常遠心分離（3000回転、15分、ローターが昇温していないこと）してください。
5. 遠心後、直ちに上清の血漿を血液との界面に触れないように血漿上清の中央部から採取し、分注してください。
6. 分注後、血漿を4時間以内に凍結保存してください。

▼検査要項

検査項目名	男性 AIRS	女性 AIRS
項目コードNo.	3886 2	3887 0
検体量	血漿 各0.5mL	
容器	PN5(C)⇒A00(X)	
保存方法	凍結保存してください。	
所要日数	9～12日	
検査方法	LC/MS	
基準値	-	
実施料	-	
判断料	-	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ● 本項目は、血液中のアミノ酸濃度から、委託先（味の素株式会社）にてデータ解析することにより、AICS®及びAILSを報告する検査です。 ● なお、本検査結果はその他の検査結果を考慮して総合的に判断してください。 	

● 参考文献

Kazutaka Shimbo et al: Biomedical Chromatography 24:683-691,2010（検査方法文献）